



まいづる

〈学校教育目標〉
胸を張って堂々と生きる
〈JRCの態度目標〉
気付き・考え・実行する

★R5年度合言葉「みんなで楽しく学び合い、気づき、考え、実行する国分っ子」

言葉づかいについて

校長 福留 憲一



季節は梅雨。うっとうしい気候はまだまだ続きそうですが、学校では教員とともに日々の教育活動に一生懸命取り組んでいます。

そんな中ではありますが、最近とても気になることがあります。それは子どもたちの使う「言葉」です。

昔から「言葉は使い方によって凶器にもなり、薬にもなる」と言われているように、「言葉」は人間にとってコミュニケーションをとるためにとても重要なものになります。

ところが残念なことに、子どもたちの中に、「死ぬ」とか「殺す」、「キモイ」、「ウザイ」など悪い言葉を平気で発する場面を見かけます。なぜ、そのような言葉を使ってしまうのでしょうか。

その理由としては様々な説があるようですが、一つは幼稚園や保育園、学校など、新たな環境に足を踏み入れたことで、世界が広がり、多くの友達と触れ合うことで、そのような言葉を獲得してしまうことがあります。そして、その言葉を使うことで、周りの友達や大人の注意をひこうとする面もあるそうです。周りが反応すれば反応するほど、その言葉の意味するところを深く考えずにその言葉を



発したくなるようです。それから悪い言葉を獲得する例としては、最も身近な親や教師等から叱責等で悪い言葉を浴びせられたり、テレビやYouTube、ゲームなどのメディアで見聞きしたりすると、自然にその言葉を使うようになってしまうことがあるようです。昔から言われるように、**子どもは周囲の人々の真似**をしながら成長していきます。そう考えると我々大人が、使う言葉に気を付けなければなりません。また、悪い言葉を発する背景には、その子が抱えている悩みやストレス、不安などがあるかもしれません。そういったことにも気づいてあげられる、**子どもに向き合える心の広さ**も必要になってくるのだと思います。

中・高学年以降になると、言葉の意味することが分かっているにもかかわらず、これは**反抗期や思春期特有の反応の一つ**でもあると考えられます。この時期になると、心が不安定になり、自分でもどうすればよいのか分からなくなったり、周りが敵に見えたりすることもあります。そのため、乱暴な言い方や口答えなども多くなります。ただ、子どもの乱暴な物言いや口答えは、逆に親（大人）への信頼の証とも言えます。成長の一過程として考え、感情的になって、怒鳴り返す、嘆き悲しむことは避けたいものです。しかし、だからと言って、子どもの暴言を黙って我慢して受け入れることはありません。**親も大人も友達も傷つき、悲しむことがあることを伝える**ことが大切だと考えます。

冒頭にも書きましたが、言葉は使い方によって凶器にもなり、薬にもなります。**幸せを願いながら発する言葉は救いや薬**になり、不快に感じる言葉を言われたからといって、**倍返しだ！**と言って、**憎しみをもって発する言葉はナイフのように心を傷つける凶器**になってしまいます。たとえ、考えの違いを伝えるにしても、愛をもって言葉を発していたら愛してくれるし、逆もまたしかりです。結局は自分に返ってくるのが、自然の法則です。それを知っていたら、凶器になるような言葉は発せなくなります。

もし悪い言葉に気付いたら、その背景を考えるとともに、「**そんな言葉を使うと悲しくなるよ**」と、**言い続ける**ことが大事だと思います。我々大人が発する言葉づかいも意識しながら…。



● 一泊二日の宿泊学習

5月24日(水)から一泊二日で、5年生が宿泊学習を実施しました。「今、何をすべきか、自分にできることは何かを考えて行動する。」「自分の仕事は責任をもってやり遂げる。」「友達と協力し合い、自分のよさ、友達のよさを見つめる。」という3つを全体のめあてにして、充実した2日間を過ごすことができました。



【児童の感想】

- カレー作りでは、係ごとに自分たちでできることを探しながら行動しました。
- 自分たちでご飯を作ったり、テントを張ったりと、家族とはなれて少し成長した気がします。

● 引き渡し訓練

6月10日(土)に、大規模災害等が起こったときのための引き渡し訓練を実施しました。昨年度までコロナ禍により実施できず4年ぶりの訓練となりました。

前日までに、訓練の内容を資料やメール等で連絡することで、思いのほかスムーズに進めることができました。

引き渡しのケースによっては、車での迎えなども考えられます。非常事態が起こったときに、速やかに対応できるように備えておきたいものです。

特別の教科「道徳」の評価について

今年度の「道徳」の評価は、ねらいとする道徳的価値についての理解を基に①自己を見つめることができたか。②物事を(広い視野から)多面的・多角的に考えることができたか。③自己(人間として)の生き方について考えを深めることができたか。の視点で、1年間の成長の様子を評価することにしました(3学期に1年間の評価)。御理解ください。

「霧島市納税お知らせセンターによる学校給食費納付の御案内

霧島市の納税お知らせセンターでは、納期限が過ぎても学校給食費の納付がない方や残高不足等により口座振替ができなかった方に対し、電話やショートメール等で納付の呼びかけ・案内を行っているそうです。

○納税お知らせセンターからの発信番号

0995-64-0927

○ショートメッセージサービス送信元番号

070-1838-5696(送信専用)

● 不審者対応かけこみ訓練

学校の敷地内に不審者が侵入してきたときにも落ち着いて行動できるように、6月16日(金)に避難訓練を行いました。危険な場面に遭遇したときに、「いかのおすし」など、日頃から心の準備をしておくことが大切です。最近でも、校区内での不審者情報があります。何かあったときは躊躇せずに警察へ連絡し、その後、学校にお知らせいただけるとうれしいです。



● がんばってます。国分っ子

○の中の数字は学年です。

● 「歯と口の健康週間」図画・ポスターコンクール始良地区審査

- <金賞> 本山 鈴夏④
- <銀賞> 重久 覇来①
- <銅賞> 横山 駈② 名越 空②
冷水 琴音② 佐々木 音乃③
津曲 結衣花⑤ 田口 晃太郎⑤
八ヶ代 奈緒⑥

※学校賞…鹿児島県歯科医師会長賞

● 7・8月の主な行事予定

- <7月>
 - 4日(火) 学級PTA
 - 8日(土) 土曜授業、下校指導
 - 10日(月) 家庭教育学級「心肺蘇生とAEDの使い方」講習会
 - 12日(水) 着衣水泳(4・6年)
※海上保安庁来校予定
 - 13日(木) 着衣水泳(2年)
 - 14日(金) 金管バンド昼休みコンサート
国分東地区防犯パトロール隊
校区内パトロール15時から
 - 15日(土) 霧島国分夏祭り(総踊り)
5年生参加
 - 16日(日) 霧島国分夏祭り(元気神輿)
6年生参加
 - 20日(木) 終業式
 - 26日(水) 市小学校水泳記録会
 - <8月>
 - 1日(火) 出校日
 - 10日(木) ふるさと祭り～11日(金)
 - 13日(日) 学校閉庁日～15日(火)
 - 21日(月) 出校日
 - 25日(金) 家庭教育学級「親子でできるアロマ石鹸づくり」
- ※ 毎月第3土曜日は「青少年育成の日」
第3日曜日は「家庭の日」